

住宅用化粧スレート
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)
縁切り	水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。					

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時のクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項
- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしない下さい。
 - ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜ははく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ 無石綿スレート(ノンアススレート)に塗装すると基材の反りやクラックが発生する可能性があります。また、経年による基材の劣化が著しいスレートは塗装しても基材自体からはく離が生じるため塗装は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
 - ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。

- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用後すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

住宅用化粧スレート
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色W仕様) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)
縁切り	水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。					

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれまますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項
- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
 - ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜ははく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ 無石綿スレート(ノンアススレート)に塗装すると基材の反りやクラックが発生する可能性があります。また、経年による基材の劣化が著しいスレートは塗装しても基材自体からのはく離が生じるため塗装は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
 - ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
 - ・ 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。

- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

住宅用化粧スレート
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(エナメル共通色・エナメル専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5～15) エアレス(20～30)
縁切り	水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。					

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれまますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項
- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜ははく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ 無石綿スレート(ノンアススレート)に塗装すると基材の反りやクラックが発生する可能性があります。また、経年による基材の劣化が著しいスレートは塗装しても基材自体からのはく離が生じるため塗装は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
 - ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
 - ・ 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
 - ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合があります。

ますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。

- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

セメント瓦(厚形スレート)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
下地の劣化や凹凸が目立つ場合は、下塗りにファンデーション効果のあるSun瓦エクセルガードもご使用いただけます。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項
- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
 - ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm2)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
 - ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。
 - ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
 - ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。

- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

セメント瓦(厚形スレート)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色W仕様) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

0.10～0.15

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。

下地の劣化や凹凸が目立つ場合は、下塗りにファンデーション効果のあるSun瓦エクセルガードもご使用いただけます。

※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1: シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。

また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2: 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※3: 夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。

- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

セメント瓦(厚形スレート)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(エナメル共通色・エナメル専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

0.10～0.15

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。

下地の劣化や凹凸が目立つ場合は、下塗りにファンデーション効果のあるSun瓦エクセルガードもご使用いただけます。

※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1: シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。

また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2: 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※3: 夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。

- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

陶器瓦
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色) クリヤーAUV仕上げ

□ 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜を入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	—	1	0.10～0.15	4時間以上 5日以内	無希釈※1
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※2 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1:少しでも希釈すると付着性が低下します。

※2:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれまますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm2)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
- ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 粘土瓦の種類でいぶし瓦には使用しないでください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて

十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。

- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

陶器瓦
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色W仕様) クリヤーAUV仕上げ

□ 仕様の特徴 : 下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜を入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	—	1	0.10～0.15	4時間以上 5日以内	無希釈※1
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※2 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1: 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※2: 夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 粘土瓦の種類でいぶし瓦には使用しないでください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。

- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温（50℃以上）での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

陶器瓦
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(エナメル共通色・エナメル専用色) クリヤーAUV仕上げ

□ 仕様の特徴：下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用し、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(100kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜を入念に除去する。 十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	—	1	0.10～0.15	4時間以上 5日以内	無希釈※1
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※2 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1:少しでも希釈すると付着性が低下します。

※2:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 粘土瓦の種類でいぶし瓦には使用しないでください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上のでの塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。

- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用後すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／標準仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色) クリヤーAUV仕上げ

□ 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
- ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。

- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／標準仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色W仕様) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴

： 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5～15) エアレス(20～30)

0.10～0.15

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。

※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1: シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。

また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2: 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※3: 夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
 - ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
 - ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
 - ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
 - ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
 - ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
 - ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
 - ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。

- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／標準仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(エナメル共通色・エナメル専用色) クリヤーAUV仕上げ

□ 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5～15) エアレス(20～30)

0.10～0.15

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。

※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

※1: シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。

また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2: 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※3: 夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。

特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。

また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれずとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。

- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温（50℃以上）での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／高外観仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	2,3	1	0.30～0.80	16時間以上	水道水 (5～10)
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.10～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1: シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2: 少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3: 夏場高温時のクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項
- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
 - ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
 - ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
 - ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
 - ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
 - ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
 - ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
 - ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
 - ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。

- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／高外観仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(シルバー専用色W仕様) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	2,3	1	0.30～0.80	16時間以上	水道水 (5～10)
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。
- ・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。

- ・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用後すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(乾式コンクリート瓦)／高外観仕様
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装(エナメル共通色・エナメル専用色) クリヤーAUV仕上げ

- 仕様の特徴

： 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに弱溶剤形特殊エポキシ樹脂系屋根用下塗材を使用することにより
強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、
上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料、
トップコートに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂高耐候性クリヤーを使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工 程	塗 料 名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻などの付着物は高圧水洗(150～200kg/cm ² 以上)で除去し、水洗い後は翌日まで十分乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層などを入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。					
下塗り	Sun瓦Xワンシーラー	1,2,3	1～2※1	0.15～0.30	4時間以上 5日以内	無希釈※2
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	2,3	1	0.30～0.80	16時間以上	水道水 (5～10)
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12～0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10～20)
クリヤー	Sun瓦Xトップ クリヤーAUV	—	1	0.10～0.15	—	専用シンナー※3 ローラー・はけ塗り(5-15) エアレス(20-30)

※劣化レベル1は旧塗膜が全面に残っている場合、レベル2、3は旧塗膜が一部に残っていて表面が凹凸の場合です。
※上記使用量は標準の数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。
※1:シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。
※2:少しでも希釈すると付着性が低下します。
※3:夏場高温時でのクリヤー塗装は泡ガミ防止のため希釈率を上げ、一度の厚塗りはお避け下さい。
特に、エアレス塗装では希釈率を上げ(30%)、一度の厚塗りはお避け下さい。
また、夏場はクリヤーを直射日光下に置かれますとポットライフが短くなりますので注意して使用してください。

- 使用上の注意事項

・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。

・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)

・ 下地調整が不十分だと塗膜ははく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=150～200kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。

・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。

・ Sun瓦Xワンシーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。

・ Sun瓦Xワンシーラーの上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。

・ Sun瓦Xワンシーラーには防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。

・ Sun瓦Xワンシーラーは規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがありますので避けてください。

・ Sun瓦Xワンシーラーの上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。

・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がり、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。

・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。

・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。

・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。

・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。

・ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合があります。

ますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。

- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。